

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	健康推進課長 村下 伯	電話番号	0852-22-5248
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	特定医療費等助成事業		
目的	(1) 対象	難病患者	
	(2) 意図	患者の医療費負担の軽減及び治療法の確立を図る。	
事業概要	・指定難病の医療費については、当該疾病にかかる医療保険の給付を除いた額から、患者の自己負担額を除いた額を、特定疾患治療研究事業及び先天性血液凝固因子障害等治療研究事業については、当該疾病にかかる医療保険の給付額を控除した額を公費負担する。ただし、治療の対象となる医療は、通院・入院を問わず、また重症患者であるか否かに関わらず、認定にかかる対象疾病に附随して発現する傷病に関する医療に限る。 ・スモンに対するはり、きゅう及びマッサージ治療研究事業及び在宅人工呼吸器使用特定疾患患者訪問看護治療研究事業については、施術又は訪問看護を実施した機関にその費用を公費負担する。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 受給者証の交付件数	目標値		6,300.0	6,300.0	6,300.0	6,300.0	件
		取組目標値						
	式・定義 指定難病及び特定疾患の受給者証交付件数	実績値	6,171.0					%
		達成率	-	-	-	-	-	
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						%
		達成率	-	-	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	839,555	1,199,547
うち一般財源 (千円)	375,986	610,299

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

○指定難病（特定医療費）受給者数	6,152人	
○特定疾患治療研究事業受給者数	19人	
○在宅人工呼吸器使用特定疾患患者訪問看護治療研究事業受給者数	8人	
○スモンに対するはり、きゅう及びマッサージ治療研究事業受給者数	4人	
○先天性血液凝固因子障害等治療研究事業受給者数	31人	(平成28年3月31日現在)

6. 成果があったこと（改善されたこと）

平成27年7月から、助成対象疾病が拡大され、受給者数が増加した。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
  - ・公費助成の対象となる、個々の疾患ごとに定める病状の程度について、患者や関係者の理解が不十分である。
- ②困っている状況が発生している「原因」
  - ・本事業について、患者・関係者に十分理解されていない。
- ③原因を解消するための「課題」
  - ・本事業について、患者・関係者の理解をすすめる。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

・制度周知用のチラシを作成し、患者・家族会や、難病指定医等の研修会で制度説明をするなど、様々な機会での周知を図る

9. 追加評価（任意記載）